

村上市・岩船郡内図書館と子育て支援センターのあんない

本を選ぶため、読み聞かせを楽しむために
図書館をご利用下さい

子育てのことは、お近くの子育て支援セン
ターへどうぞ

村上市立中央図書館	TEL53-7511
朝日図書館	TEL72-6700
荒川図書室	TEL62-3050
神林図書室	TEL60-1500
山北図書室	TEL77-3798
関川村公民館図書室	TEL64-2134
栗島浦村図書室	TEL55-2116
1枚のカードで郡市内どこの図書館(室)でも利用 することができます。	

山辺里子育て支援センター (山辺里保育園内)	TEL53-1577
荒川子育て支援センター (あらかわ保育園内)	TEL62-2456
神林子育て支援センター (旧西神納保育園)	TEL66-7297
朝日子育て支援センター (旧三面保育園)	TEL72-1230
山北子育て支援センター (山北にじいろ保育園内)	TEL77-2012
関川村子育て支援センターすくすく (関川村下関保育園内)	TEL64-2417
栗島浦村役場総務課	TEL55-2111
ことばとこころの相談室	TEL52-5550

絵本で子育て

乳児向け絵本リスト



村上市岩船郡内の図書館・図書室が共同で製作しました

どんな本を？

- ・ 小さなあかちゃんが絵と言葉に興味を持つためには、絵はくっきりと明確であり、言葉には心地よいリズムがあることが望まれます。
- ・ 最初は、物語の流れというものが理解できませんが、くりかえしのある絵本を読んでもらっているうちに、やがてそれがわかってきます。
- ・ 単純なくりかえしで構成された絵本は、先を予想しやすいので、想像力の働きをうながすのに適しています。

脇 明子「読む力は生きる力」から

あかちゃんといっしょに楽しめる絵本をご紹介します

ブーブー、ポイポイ、じゃーじゃー・・・

あかちゃんは、繰り返される言葉が大好きです。

この時期に大切なのは、あかちゃんと大人がたっぷりコミュニケーションをとることですから、本をよむときは、あかちゃんと笑顔をかわし、言葉で遊ぶような気持ちで。

ほら、あかちゃんもごきげんです！

いないいないばあ



松谷 みよ子/文・瀬田 貞二/絵 童心社
大好きなものが隠れて、また出てくるその喜びが、赤ちゃんの心を躍らせます。この本で、覚えてたの遊びと一緒に楽しんで下さい

じゃあじゃあ びりびり



まつい のりこ/作 偕成社
わかりやすくはっきりとした絵に、リズムカルな言葉がつけます。開いたページごとに完結するので、はじめの1冊にいかがでしょう。

まるまる



中辻 悦子/作 福音館書店
赤ちゃんは、まるが大好きです。「まる」がでてくるたびに、「まる」に指を入れたりして「まる」を存分に楽しめます

あそび



H.オクセンバリー/作 文化出版局
言葉のない絵本ですが、赤ちゃんが身近なさまざまなもので遊ぶのを見ながら、おかあさんと赤ちゃんと一緒に遊ぶことができます。

くだもの



平山 和子/文・絵 福音館書店
本物そっくりの色、つや。子どもにこそ、素晴らしい絵を見せて下さい。くだものを差し出す優しい手が見えるなど、大切にしてくれる大人の存在も描いています。「どうぞ」と差し出してみてはいかが

ぴよーん



まつおか たつひで/作 ポプラ社
かえるや仔猫が、ページをめくるたびに「ぴよーん」！前のページとは別の動物たちに驚いて興味津々です。絵本のまねをして「〇〇ちゃんが…ぴよーん」と抱き上げる遊びも楽しめます

でてこい でてこい



はやし あきこ/作 福音館書店
いないいないばあ遊びが好きな子におすすめ。カラフルでいろいろな形から、うさぎやあひるが飛び出します。何が出るか待っている間も、鮮やかな色彩が、子どもの心をひきつけます

おさじさん



松谷 みよ子/文・東光寺 啓/絵 童心社
毎日使っている「おさじ」さんが登場して、おいしそうなおかゆを運びます。自分で食べたがる赤ちゃんは、最後のいいお顔のうさぎと一緒に「おいしい」を感じるのでは。

がたんごとんが たんごとん



安西 水丸/作 福音館書店
汽車が、がたんごとんがたんごとんと走ります。乗せるのはコップやスプーン、哺乳瓶とどれも身近なものばかり。「がたんごとん」の繰り返し心地いい絵本です

ずかん・じどう しゃ



山本 忠敬/作 福音館書店
自動車の絵に名前が添えてあるだけのシンプルは本ですが、子どもはじっと見入ります。車好きの赤ちゃんにおすすめ。一つ一つのものがそれぞれ違うと認識し始める頃に楽しめます

ぶーぶー じどうしゃ



山本 忠敬/作 福音館書店
バス、パトカー、消防車、宅配車などが精巧に描かれています。車ごとに違った「ぶーぶー」が楽しめます。

どうぶつ のおやこ



荻内 正幸/絵 福音館書店
犬や猫、キリンなどの動物の親子が、毛の手触りがわかるほど精巧に描かれて、本物を見るようです。赤ちゃんにこそ手渡したい1冊です。

かおかおどんな かお



柳原 良平/作 こぐま社
かおかおどんなかお？まあるい顔。わらった顔。ページをめくると、違う顔が出てきて赤ちゃんはいろんな顔にくぎづけです

たまごのあか ちゃん



神尺 利子/文 柳生 弦一郎/絵 福音館書店
「たまごのなかでかくれんぼしてるあかちゃんはだあれ？」ページをめくると、違う動物の赤ちゃんが、たまごから出てきます。語りかけを楽しめます

おにぎり



平山 英三/文、和子/絵 福音館書店
まるで本当に食べることができそうな、おいしそうなおにぎりだが、やさしいおかあさんの手でにぎられていく過程が描かれています。最後は「はいどうぞ」

おつきさま こんばんは



林 明子/作 福音館書店
空にのぼるまんまるおつきさまが、ユーモラスに描かれています。赤ちゃんはその月を見つめますが、いっしょにその月を眺めているねこに気づくのは少し大きくなってからでしょうか

絵本に慣れてきたら、少しおはなしの世界へどうぞ

どうすればいいの かな？



わたなべ しげお/文
おおとも やすお/絵
福音館書店

ちいさなうさこ ちゃん



ディック・ブルーナ/作・石井 桃子/訳
福音館書店

しろくまちゃんのほっとけき



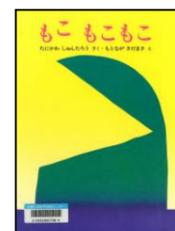
わかやま けん/作
こぐま社

くろねこかあさん



東 君平/作
福音館書店

もこもこもこ



谷川 俊太郎/文・元永 定正/絵
文研出版

きんぎょがにげた



五味 太郎/作 福音館書店